



# 江別ユネスコ協会事務局だより 2015年8月10日号

◇江別ユネスコ協会事務局/067-0074江別市高砂町 24-6 教育委員会生涯学習課内(担当・石津☎381-1069)

## 「屯田兵の服装～その実像を探る～」のテーマで学習会を開催！

近年、郷土史研究者のあいだで屯田兵に関する調査・研究が盛んになっています。とくに屯田兵が配置された関係自治体の一般市民の関心が高く、知識レベルも高くなっています。本年は最初の屯田兵入植（琴似村）から数えて丁度 140 年目に当たります。そこで当協会では、屯田兵についての学習会を企画し、今回は「屯田兵の服装」をテーマに、下記のとおり開催することにしました。

講師の梶田博昭さんは、北大法学部卒業後、北海タイムス社に入社。報道部長、総務局長として活躍し、現在は（有）地域メディア研究所代表を務めておられます。ご自身も屯田兵の子孫として北海道屯田倶楽部の理論家集団のまとめ役となり、研究・調査に余念がありません。今回は日頃の活動の成果の一端を披歴していただき、大いに蒞蓄（うんちく）を傾けていただきます。

- 日 時 9月26日（土）13：30～
- 会 場 野幌公民館・2F 研修室5号
- 講 師 梶 田 博 昭 さん（北海道屯田倶楽部・事務局長）
- テーマ 「屯田兵の服装～その実像を探る～」
- 主 催 江別ユネスコ協会、江別市郷土資料館友の会

## 第 49 回北海道ユネスコ大会(室蘭)の参加申込をしてください

2015 年度の全道大会・兼北海道ブロック活動研究会は、10月17日（土）～18日（日）に、室蘭市の室蘭プリンスホテル（中央町 1-4-9）において開催されます。主催は（公益）日本ユネスコ協会連盟と北海道ユネスコ連絡協議会で、室蘭ユネスコ協会が主管協会です。大会テーマは「ESDのさらなる推進－あなたの毎日が、未来になる」で、参加料は 3,000 円です。（学生は無料）

江別からの参加申込みは、江別ユネスコ協会事務局が取りまとめることになっています。当事務局では 8月10日（月）から申込みを受け付けています。＜当事務局締切：9月9日（水）正午＞

### ◆大会日程の概要

10月17日（土）◇12:30 受付開始、13:00 開会式、13:30 基調講演「持続可能な地域の役割と産・学・官の連携について」室蘭工大・片石温美准教授、14:45 フォーラムⅠ「持続発展する平和・未来のさらなる推進のために」、17:40 交流会（19:40 終了）

10月18日（日）◇9:00 フォーラムⅡ「希望の未来を拓く社会の実現のために」、9:30 ユネスコスクール・ユースフォーラム、10:40 フォーラムⅢ「ESD地区ユネスコ活動について」

11:50 閉会式 ※12:30 エクスカーション「室蘭魅力発見ツアー」（14:30 終了）

## 文化遺産「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の 2017 年登録をめざす

文部科学大臣と文化庁長官の諮問機関である文化審議会は、2015年7月28日、2017年の登録を目指す世界遺産候補に、「宗像（むなかた）・沖ノ島と関連遺産群」を推薦することを決定しました。この後は政府が「世界遺産条約関係省庁連絡会議」を開いて正式決定し、2016年2月1日までに「推薦書の正式版」を「ユネスコ世界遺産センター」に提出しなければなりません。順調に行くと 2016年の秋にイコモス（国際記念物遺跡会議）の調査員が現地調査を行い、2017年5月頃に登録すべきか否かをユネスコに勧告します。この勧告を受けて、2017年7月頃開かれる第 41 回の世界遺産委員会（開催地未定）が審議し、承認されれば世界文化遺産として世界遺産リストに登録されることとなります。

